

山と川、森と海、あなたと私。 つながりを考えませんか？

設楽ダムをきっかけに

2013年5月18日（土）

13：00～16：30

会場：新城文化会館2階小ホール

設楽ダム
連続公開講座
とよがわ流域県民セミナー
カワセミ
第5回

もし設楽に
ダムができれば…
私たちの環境は
どう変わるの？



賛否を超えて、流域を越えて、もう一度みんなで一緒に考える
設楽ダムの連続公開講座・第5回を開催します。

第5回テーマ

「ダムが河川環境に及ぼす影響～魚類生息と土砂輸送に与えるダムの影響を考える」

●講演1 森 誠一氏の講演「豊川におけるネコギギの実態とダムの負荷影響」（13：10～13：50）

内容：国の天然記念物ネコギギの実態と保全、自然的攪乱と人為的インパクトの機能、環境配慮とは何か、環境保全の三位一体

●講演2 角 哲也氏の講演「ダムと土砂環境について」（13：50～14：30）

内容：ダムによる流水・流砂の変化とダム堆砂、下流河川の土砂環境変化、ダムの持続的管理のための土砂管理と下流河川の環境管理の連携、河川環境のための河床地形管理アプローチ

●質疑応答ディスカッション（15：00～16：30）

テーマ「ダムが河川環境に及ぼす影響～魚類生息と土砂輸送に与えるダムの影響を考える」

コーディネーター：富永晃宏（名古屋工業大学教授／運営チーム委員）

井上隆信（豊橋技術科学大学教授／運営チーム委員）

ファシリテーター：原田さとみ（タレント／運営チーム委員）

サイドイベント（14：30～15：00）会場：はなのき広場

協力：NPO チームぐるぐる

おしゃれな移動販売車にて、新城茶、鳳来牛、梅、いちごなど、地元自慢の食材を使って、地元の高校生たちが生み出したメニューを販売します！

豊川は自然豊かな清流であり、天然記念物のネコギギなど貴重な魚類が生息するとともに、アユなどの水産資源も豊富です。ここにダムができた場合、ダムに水没する上流域はもとより、ダム下流にも何らかの影響をもたらすと考えられます。このようなダムが河川環境に及ぼす影響について、水生生物の生息環境の面と、川の土砂輸送の面から考えたいと思います。これらにダムがどのような影響を与え、またその影響をどのように回避あるいは軽減できるのかといった点が議論になるかと思えます。



もり せいいち
森 誠一 氏

岐阜経済大学地域連携推進センター教授。「本願清水イトヨの里」館長、理学博士。国土交通省河川基本方針検討小委員会、環境省計画段階環境配慮技術検討会、文化庁文化財審議委員会（天然記念物）、愛知県・福井県教育委員会文化財審議員、熊本県荒瀬ダム撤去技術検討委員会、いなべ市教育委員会ネコギギ保護増殖指導委員会などを務める。主な著書に「トゲウオのいる川」（中公新書）、「トゲウオ出会いのエソロジー」（地人書館）、「トゲウオの自然史」（北海道大学図書刊行会）、「希少淡水魚の現在と未来」（信山社）、「天恵と天災の文化誌」（東北出版企画）、「適応放散の生態学」（翻訳：京都大学学術出版会）などがある。



すみ てつや
角 哲也 氏

1960年福岡生まれ。京都大学防災研究所水資源環境研究センター長・教授、博士（工学）。淀川水系総合土砂管理委員会委員長、天竜川、矢作川総合土砂管理委員会委員などを務める。最近の著作に、「ダムと科学」（編著、ソフトバンク・クリエイティブ、2012年）、「生命体「黄河」の再生」（分担執筆、京都大学学術出版会、2011年）、「ダムと環境の科学Ⅰーダム下流生態系ー」（分担執筆、京都大学学術出版会、2009年）などがある。

講演者

〈設案ダム連続公開講座運営チーム委員〉

- 戸田敏行（愛知大学 地域政策学部教授）
- 井上隆信（豊橋技術科学大学大学院 工学研究科教授）
- 蔵治光一郎（東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所長・准教授）
- 富永晃宏（名古屋工業大学大学院 工学研究科教授）
- 原田さとみ（タレント／エシカル・ベネロップ株式会社代表取締役）

〈愛知県政策顧問〉

- 小島敏郎（青山学院大学国際政治経済学部教授）

主催：愛知県

今回のセミナーでは、事業応援をさせていただけるNPO団体による1コイン（500円）託児を行います。

会場への
アクセス

新城文化会館

〒441-1381
愛知県新城市字下川1番地1
TEL：0536-23-2122
JR 飯田線 新城駅から徒歩約10分



参加申込書（兼参加証）

ふりがな

参加者氏名

住所 〒

電話番号（携帯可）

E-mail（お持ちの場合）

- ◆受講票などの送付はありませんので、直接会場へお越しいただき、受付でお名前をお伝えください。
- ◆定員になり次第、申込みを締め切らせていただきますのであらかじめご了承ください。
なお、定員を超えた後に申込みをされた方にはご連絡致します。
- ◆講座中、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。筆記具をご持参ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、公開講座のみに利用させていただきます。

申込期日 25年4月8日（月）～ 25年5月16日（木）

電子メール送信先：tochimizu@pref.aichi.lg.jp

FAX 送信先：052-961-3293

問い合わせ

愛知県 地域振興部 土地水資源課
水源地域対策グループ
電話：052-954-6122